

機能一覧

機能		内容	MELSEC iQ-R	MELSEC-Q	CC-Link IE Field	CC-Link	
			ER-1V680D1 ER-1V680D2	EQ-V680D1 EQ-V680D2	ECLEF-V680D2	ECL2-V680D1	
読出し	リード	RFタグからデータを読み出す。	○	○	○	○	
	エラー訂正付リード	RFタグからデータとチェックコードを読み出し、データ信頼性検査と1ビットのエラー訂正を行う。	○	○	—	—	
	UIDリード	RFタグのUID (個別識別番号)を読み出す。	○	○	○	○	
	イニシャルデータ設定値リード	イニシャルデータ設定で設定された設定値を読み出す。	—	—	○	○	
書込み	ライト	RFタグへデータを書き込む。	○	○	○	○	
	ビットセット	RFタグのデータの指定したビットのみ“1”にセットする。	○	○	—	—	
	ビットクリア	RFタグのデータの指定したビットのみ“0”にクリアする。	○	○	—	—	
	マスクビットライト	RFタグのデータのうち書き換えたくないデータ部を保護して、データの書込みを行う。	○	○	—	—	
	演算ライト	RFタグのデータに対して、加算または減算した計算結果(データ)を書き込む。	○	○	—	—	
	エラー訂正付ライト	RFタグへデータとデータ信頼性検査用のチェックコードを書き込む。	○	○	—	—	
	複製	コピー	チャンネル1とチャンネル2の間でRFタグのデータをコピーする。(EQ-V680D2、ECLEF-V680D2のみ可能)	○	○	○	—
初期化	データフィル	指定したデータでRFタグのデータを初期化する。	○	○	○	○	
	データチェック	RFタグのデータに異常が発生していないか確認する。	○	○	—	—	
管理	書込み回数管理	RFタグ (EEPROMタイプ) への書込み回数を設定し、RFタグの書込み回数オーバーの判定を行う。	○	○	—	—	
	ノイズ測定	アンテナ周囲のノイズレベルを測定する。	○	○	○	○	
	交信テスト	RFタグからデータの読出しを行う。	○	○	○	○	
テスト機能	テスト/測定	距離レベル測定	アンテナ交信領域に対して、RFタグがどの程度の距離(レベル)にあるか測定する。	—	○	—	○
		交信成功率測定	100回の交信を行い、成功率を測定する。	○	○	—	—
		速度レベル測定	アンテナ交信領域を通過するRFタグが、連続して交信できる回数を測定する。	○	○	—	—
		ノイズレベル測定	アンテナ周囲のノイズレベルを測定する。	○	○	○	○